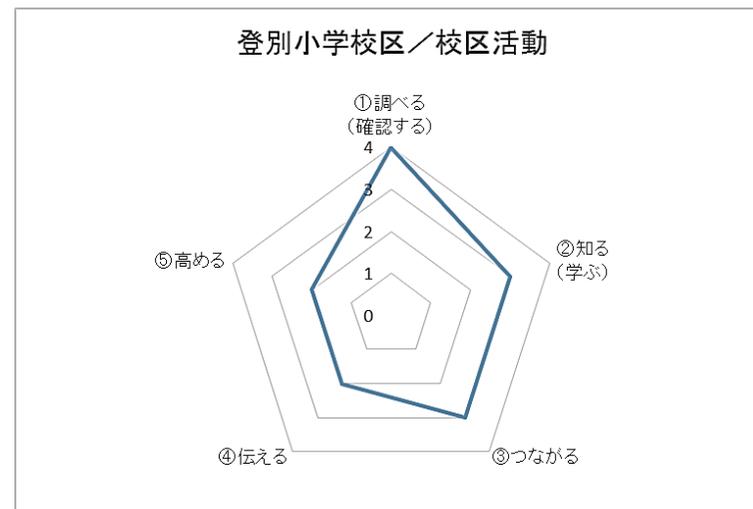


登別小学校区

登別小学校区

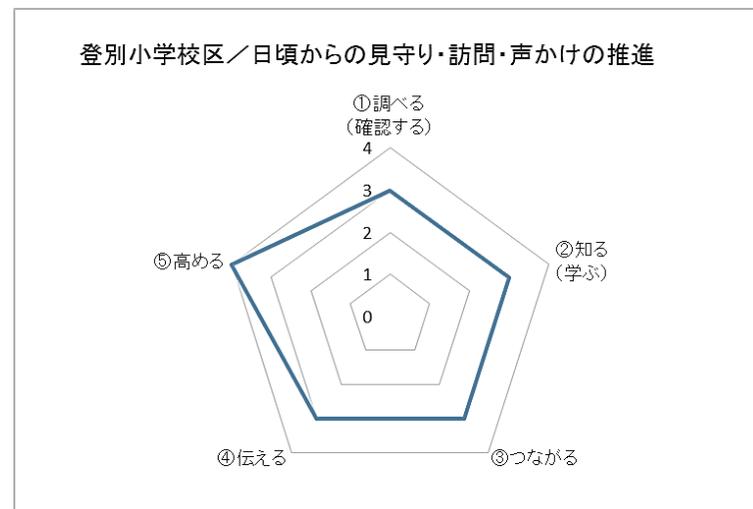
①校区活動

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○校区推進委員会を2回(7月、11月)、住民座談会1回(12月)を開催し、それぞれで目的を果たすことができた。	4	○継続して、各種会議等を開催する。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○住民座談会により、地域内で行われている様々な活動を知ることができた。	3	○その時、地域が求めているものをテーマとして、住民座談会を開催する。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○住民座談会に、地域包括支援センターの職員にも参加してもらったことで、地域住民との顔つなぎの一助となった。	3	○今後も専門職に住民座談会等への参加を促し、つながりを持つ機会を設定する。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○住民座談会において、日頃の福祉活動=きずな活動であるとの周知は行ったが、浸透としては不十分である。	2	○少しずつ丁寧に伝えていく必要がある。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○校区推進委員会における意見を反映させ、委員会の体制強化のために各町内会に委員推薦依頼を行ったところ、4名の追加があった。 ○そのことが直接地域をよりよくするには至っていないが、前進はしたのではないだろうか。	2	○校区推進委員会内において意思疎通を図りながら、地域に求められていることへの対策も踏まえ、検討を行う。



②日頃からの見守り・訪問・声かけの推進

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○校区内18単位町内会の内、9町内会にて取り組まれている。(実施率50%、1町内会増)	3	○校区内全町内会の普及に向け、PRが必要。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○住民座談会等で周知を図った。	3	○各町内会、地区連合町内会の会合等で説明会を実施する必要があるのではないだろうか。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○キットの配布は、町内会のみならず民生委員・児童委員とも連携が必要となるため、自然と連携が図れた。	3	○今後も小地域ネットワーク活動を通じて、つながりを強化していく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○この活動を通じて、日頃の備えの大切さを伝える事は出来た。	3	○継続して、活動が広められるよう取り組みが必要。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○日頃からの備えや、見守り体制の強化等を図ることができた。	4	○継続が必要

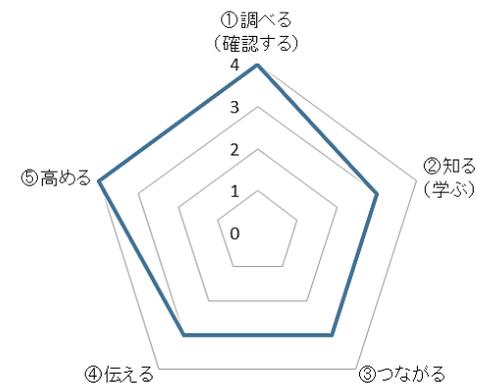


登別小学校区

③居場所・相談・つながりづくりの推進

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○サロンは5か所、会食会は14単位町内会(実施率約78%)にて実施されている。	4	○継続して活動を行う。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○サロンや会食会において、日頃接する機会の少ない方との交流や接点を持つことができた。	3	○継続して活動を行う。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○地域包括支援センターなどの職員にも参加してもらうことで、役員のみならず地域住民との関わりを深めることができた。	3	○継続して関係機関・団体等にも協力をもらいながら進めていく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○会食会時に共同募金配分金による助成の周知を依頼している。	3	○それぞれの活動がきずなの一環であることを参加者のみならず携わる方々にも理解してもらう必要がある。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○互いに地域の貴重な居場所、ふれあいの機会として根付いている。	4	○継続して活動を行う。

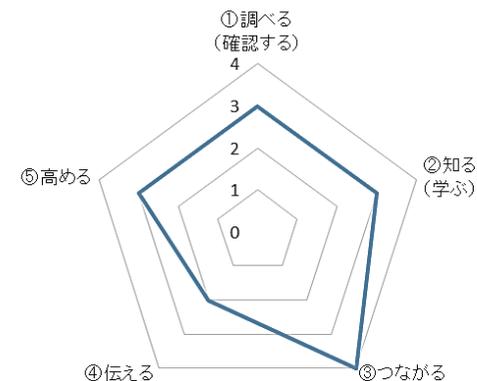
登別小学校区／居場所・相談・つながりづくりの推進



④生活環境の整備

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○校区計画に定める活動は未実施だが、鍵預かりサービスを実施した。(利用者5名、事業協力員48名)	3	○鍵預かりサービスについては、今後も必要とする方の発掘等を継続する。 ○計画に定める活動については、市の動向も見ながら慎重に進める必要がある。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○事業説明会等により、周知の機会を設けることができた。	3	○今後も説明等を行いながら、サービスを拡大していく。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○鍵預かりサービスにより、校区内施設との関わりが出来た。	4	○今後も関係機関・団体等との連携を行いながら、継続していく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○この項目において、きずなを伝える機会があまりなかったが、日頃からの備えの重要性を伝える機会とはなった。	2	○活動を通じて、日頃からの備えが必要であるということを継続して伝えていく必要がある。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○地域間の関係性や安心の担保に寄与することができた。	3	○今後も継続して活動をしていく。

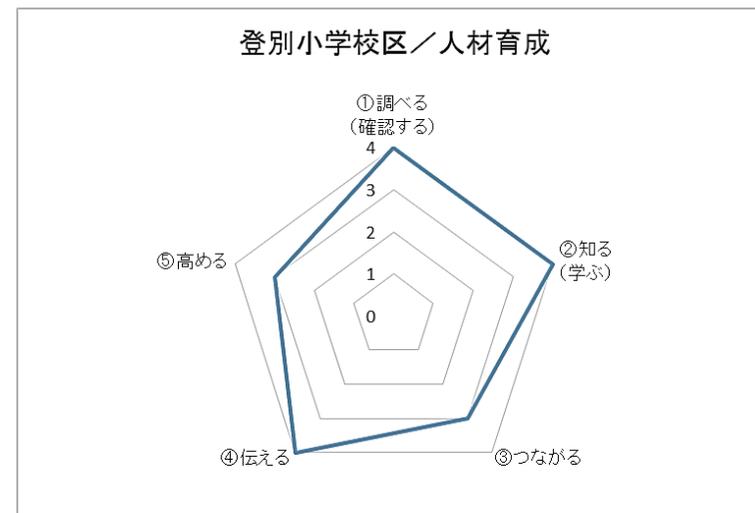
登別小学校区／生活環境の整備



登別小学校区

⑤人材育成

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○お茶の間会議の開催により、中学生との想いや考えの共有をすることができた。	4	○校区委員会で検討し、学校とも連携しながら行っていく。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○地域の実情や福祉活動の大切さを学ぶことができた。	4	○校区委員会で検討し、学校とも連携しながら行っていく。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○中学校関係者とのつながりを持つことができた。	3	○校区委員会で検討し、学校とも連携しながら行っていく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○会議において、地域住民から活動の大切さを伝えることができた。	4	○校区委員会で検討し、学校とも連携しながら行っていく。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○中学生に福祉活動を伝える機会となり、今後地域をよくすることにつながるのではないだろうか。	3	○校区委員会で検討し、学校とも連携しながら行っていく。



校区きずな推進委員

リーダー	田畑 恒義	きずな推進委員	吉岡 政美	きずな推進委員	飯島 武
サブリーダー	桶屋 純一	きずな推進委員	成田 光男	きずな推進委員	山口富智子
サブリーダー	伊藤 芳雄	きずな推進委員	田代 健二	きずな推進委員	柳瀬 雅俊
きずな推進委員	日野 安信	きずな推進委員	勝間 広靖	きずな推進委員	和田 卓士
きずな推進委員	中川 信市	きずな推進委員	須賀 武郎	きずな推進委員	太田 憲明
きずな推進委員	畠山 基子				

重点項目実績

1. 校区活動

時期	名称	人数	内容
7月20日	第1回登別小学校区きずな推進委員会	8	リーダー・サブリーダーの選出について 鍵預かりサービスについて 第2期計画の評価について
11月16日	第2回登別小学校区きずな推進委員会	5	住民座談会について 今後のスケジュールについて

時期	名称	人数	内容
12月14日	登別小学校区住民座談会	38	第3期きずな計画説明と校区の取り組み 情報交換会「わたしが行う地域福祉活動(きずな活動)」

2. 日頃からの見守り・訪問・声かけ（小地域ネットワーク活動、ふれあい会食会）

小地域ネットワーク活動

登別温泉地区連合町内会	登別東町第三町会	登別東町第5町会
中登別町内会	登別東町第4町会	登別本町会
登別東町2町会	実施率	61% (11 / 18)

ふれあい会食会

登別温泉地区連合町内会	登別東町2町会	登別東町第5町会
新登別町内会	登別東町第三町会	登別本町会
中登別町内会	登別東町第4町会	登別本町2町会
登別東町一町会	実施率	78% (14 / 18)

3. 居場所・相談・つながりづくりの推進（ふれあい・いきいきサロン）

ふれあい・いきいきサロンこだま	登別東町第5町会ふれあいサロン
東町2町会いきいきサロン	ふれあいサロン花園
登別東町第三町会ふれあいサロン	みどり会